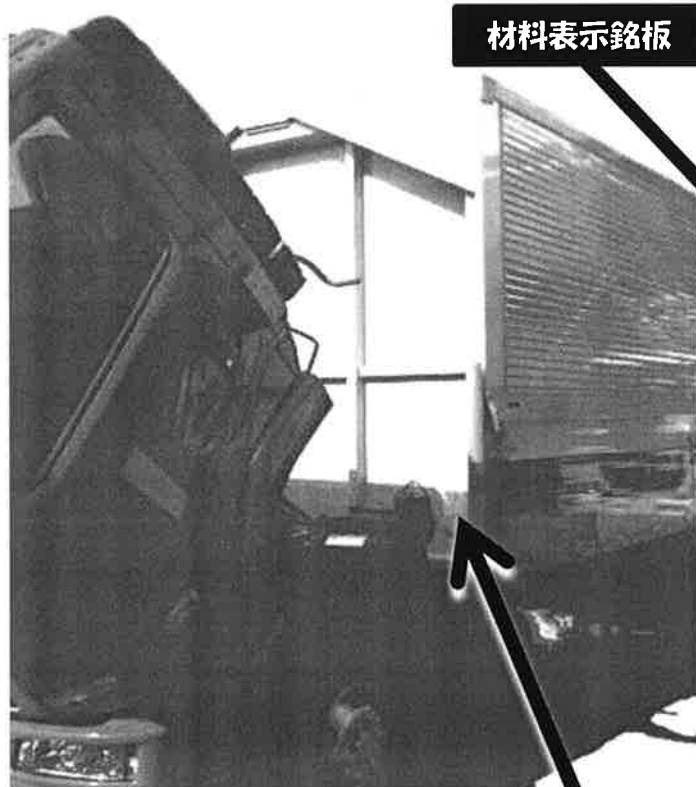
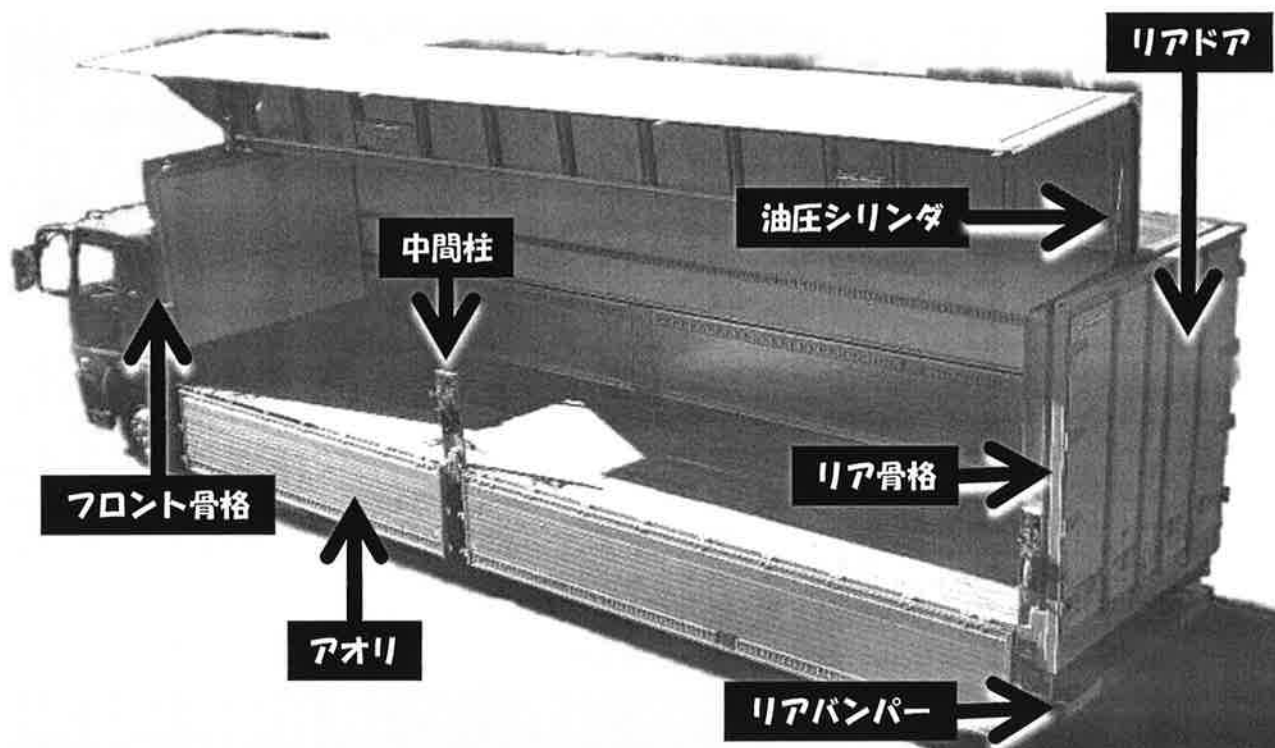


ウイングボデー解体マニュアル

2009年9月

株式会社 **いそのボデー**

1. ボデー構造の概略



ボデー左側前方部

材料表示銘板

ウイングボデー架装物材料表 (出荷時)

製造番号 1234567

品目名	材料
コントロールスイッチ	ABS
ウイング・アオリパッキン	EPDM
配管パイプ	PE
床下防水シート	PP
センターシート	PVC
リアフェンダー重ねゴム	PVC
車輪止め	混合樹脂
Uボルトスペーサー	再生プラスチック
パッキン	再生プラスチック

株式会社 いそのボデー



製造番号プレート板

ボデー左側前方部拡大図

2. 注意

2-1：作業上の注意

- 1) 作業を安全に行う為に、指定の作業服・作業帽・安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ・耳栓・防塵マスク等の保護具を着用して下さい。
- 2) 高所作業については安全帯、足場の確保等、転落防止処置を行って下さい。
- 3) 燃料系及び作動油等の除去・回収については、消防法を順守し、引火・爆発が発生しない環境及び方法で行って下さい。
- 4) 油脂・液体系の回収については、地下浸透や施設外流出をさせない環境及び方法で行って下さい。
- 5) タンク等の解体時は、有害物質などの除去・洗浄を完全に行い、安全を確保した状態で行ってください。

2-2：事前選別対象物

主に解体業者が行う事前選別とは、【使用済みの架装物等に含まれる有害物質】・【埋立てが禁止されている部品・材料等】・【有害物質や埋立てが禁止されている材料等を含む部品】を前工程で選別し、適正に保管・処分する作業の事を指します。

事前選別対象物は、車体工業会ホームページ (<http://www.jabia.or.jp/>) にて確認して下さい。

2-3：環境負荷物質の取り扱い

環境負荷物質を含む部品については、確実に分離し適切な処理を行って下さい。

環境負荷物質使用部品事例は車体工業会ホームページを確認して下さい。

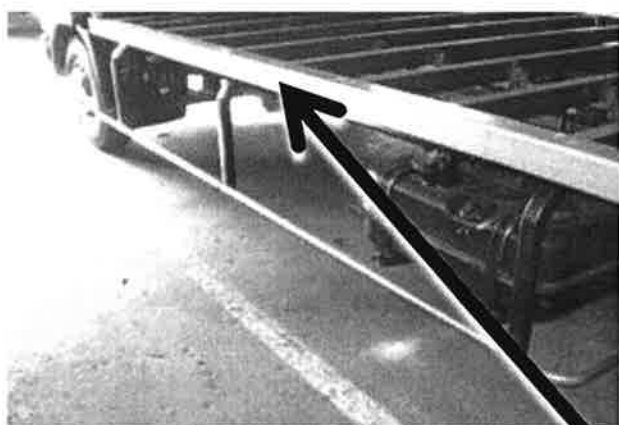
2-4：FRP・断熱材・木材の解体後処理

FRP・断熱材・木材の解体後処理については、車体工業会ホームページの「処理協力事業者一覧表」 (<http://www.jabia.or.jp/kyouryoku/index.html>) を確認し、適切な処理を行って下さい。

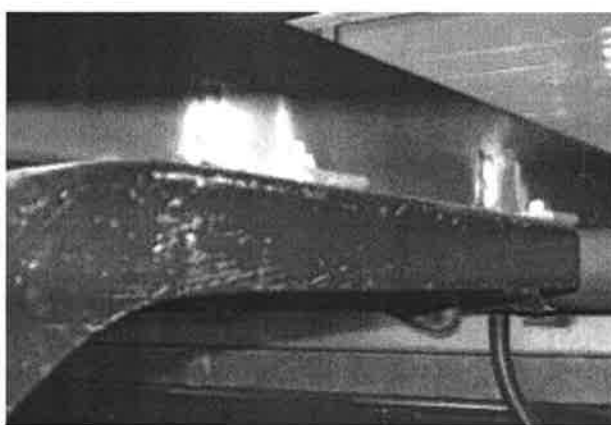
3. 解体手順

3-1: 艀装部品の取り外し

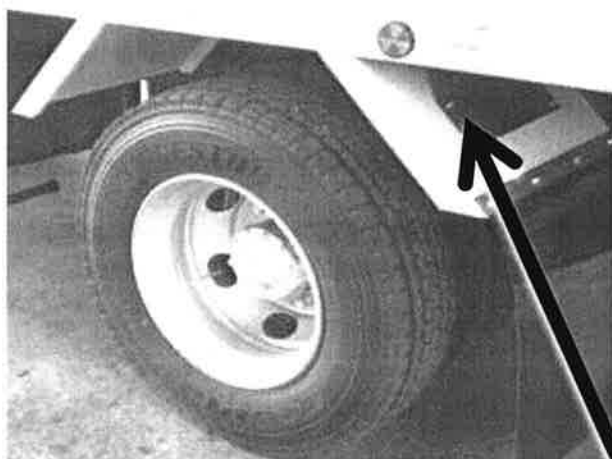
- 1) サイドガード・リアフェンダー・リアバンパー等の下回り部品を、固定している六角ボルト・ナットを外し、横根太やシャシフレームから取り外します。
- 2) 内装材・ラッシングレール・クッション材・腰鉄板等は、タッピングスクリュー又はリベットで取り付けられているので全て外します。リベットは、芯径よりやや太いドリルで芯部に穴をあけ分解します。
- 3) ボデー内外部の電装品（マーカーランプ・室内灯・スイッチ類）は、タッピングスクリュー又はリベットで取り付けられているので全て外します。又、内部に固定されている電気配線類を全て取り外します。



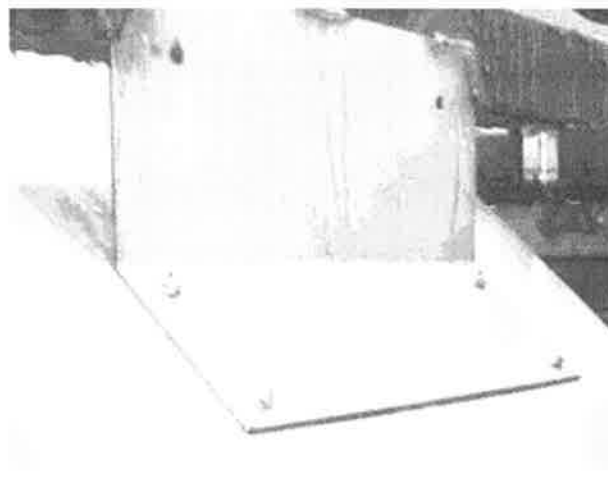
サイドガード



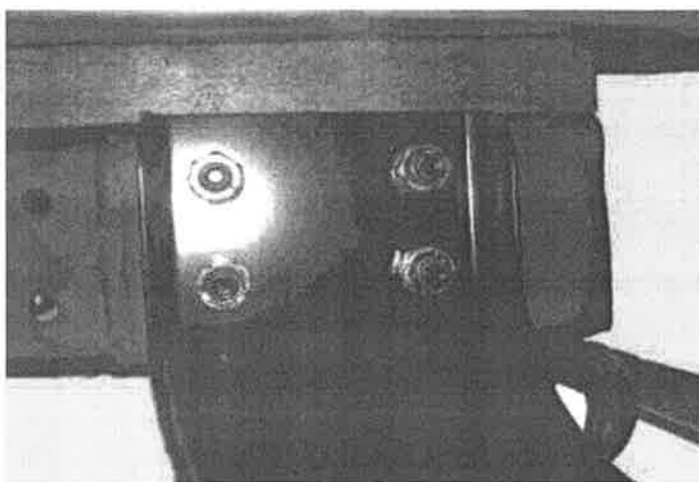
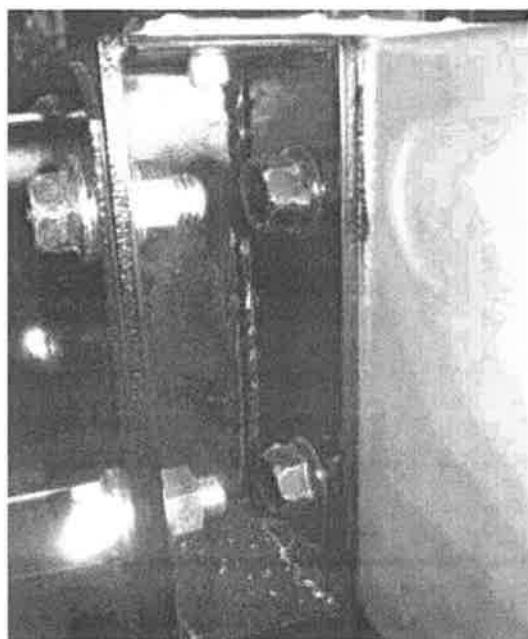
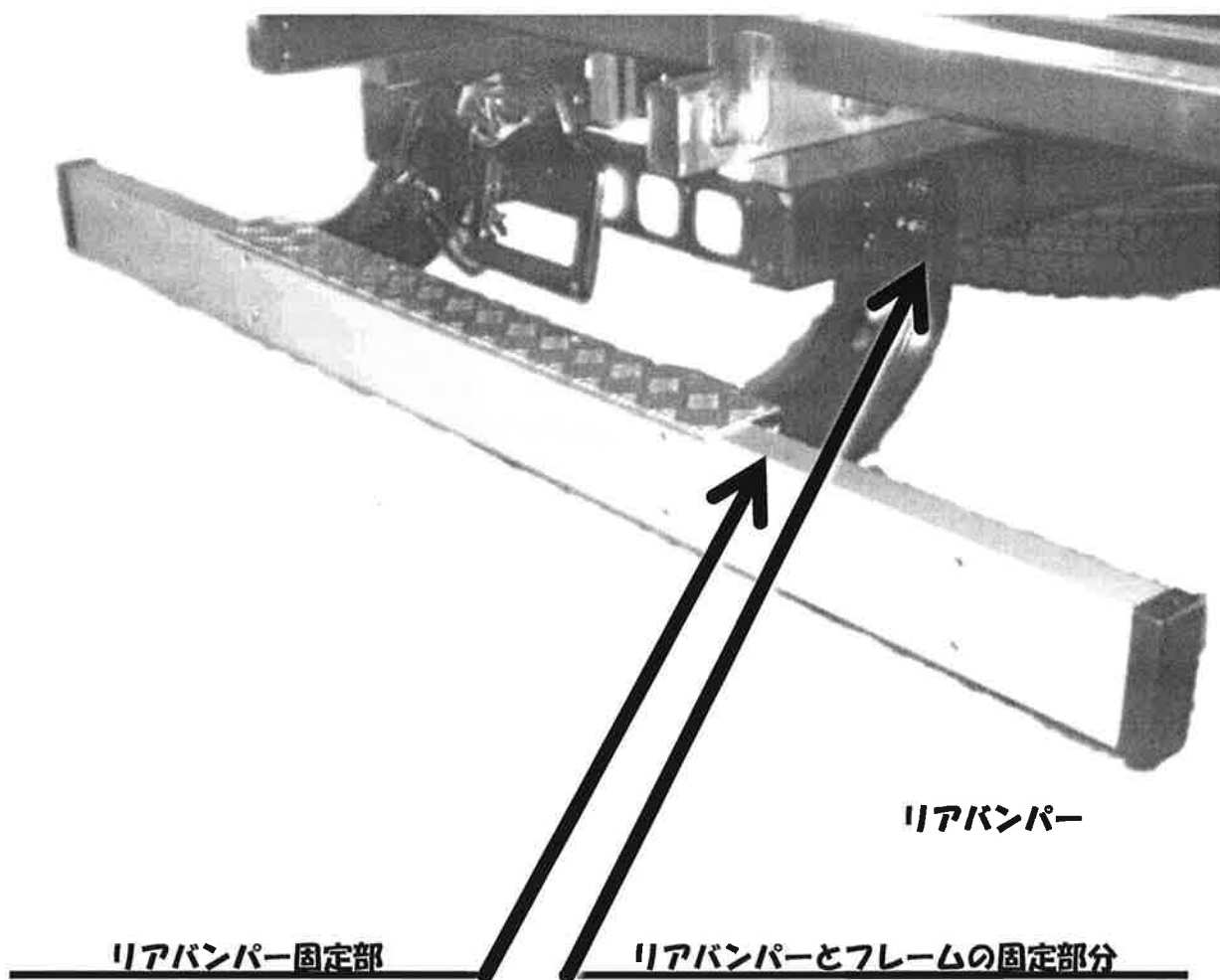
横根太とサイドガードの固定部分



リアフェンダー

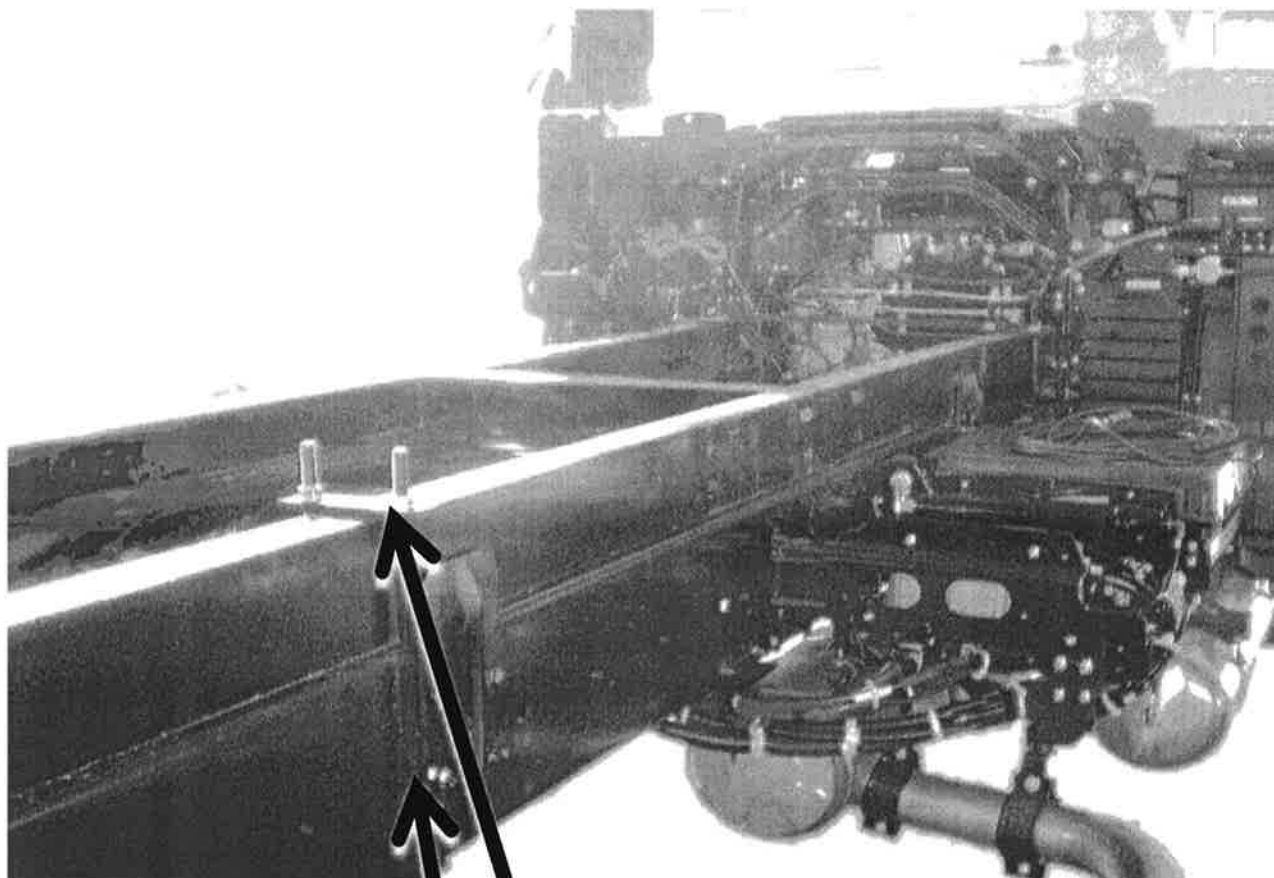


リアフェンダー固定部分

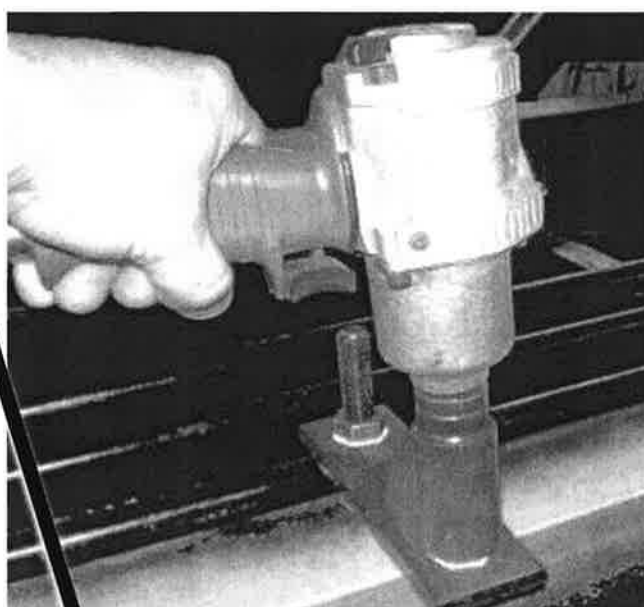


3-2: ボデーのシャシからの分離

- 1) 縦根太とシャシフレームを連結しているUボルトの締め付けナットを外します。(片側3~7箇所)
- 2) 同様に横根太とシャシフレームを連結している滑り止めのボルト外します。(片側2~5箇所)
- 3) ボデーをクレーン等で吊り上げて、シャシフレームから降ろします。



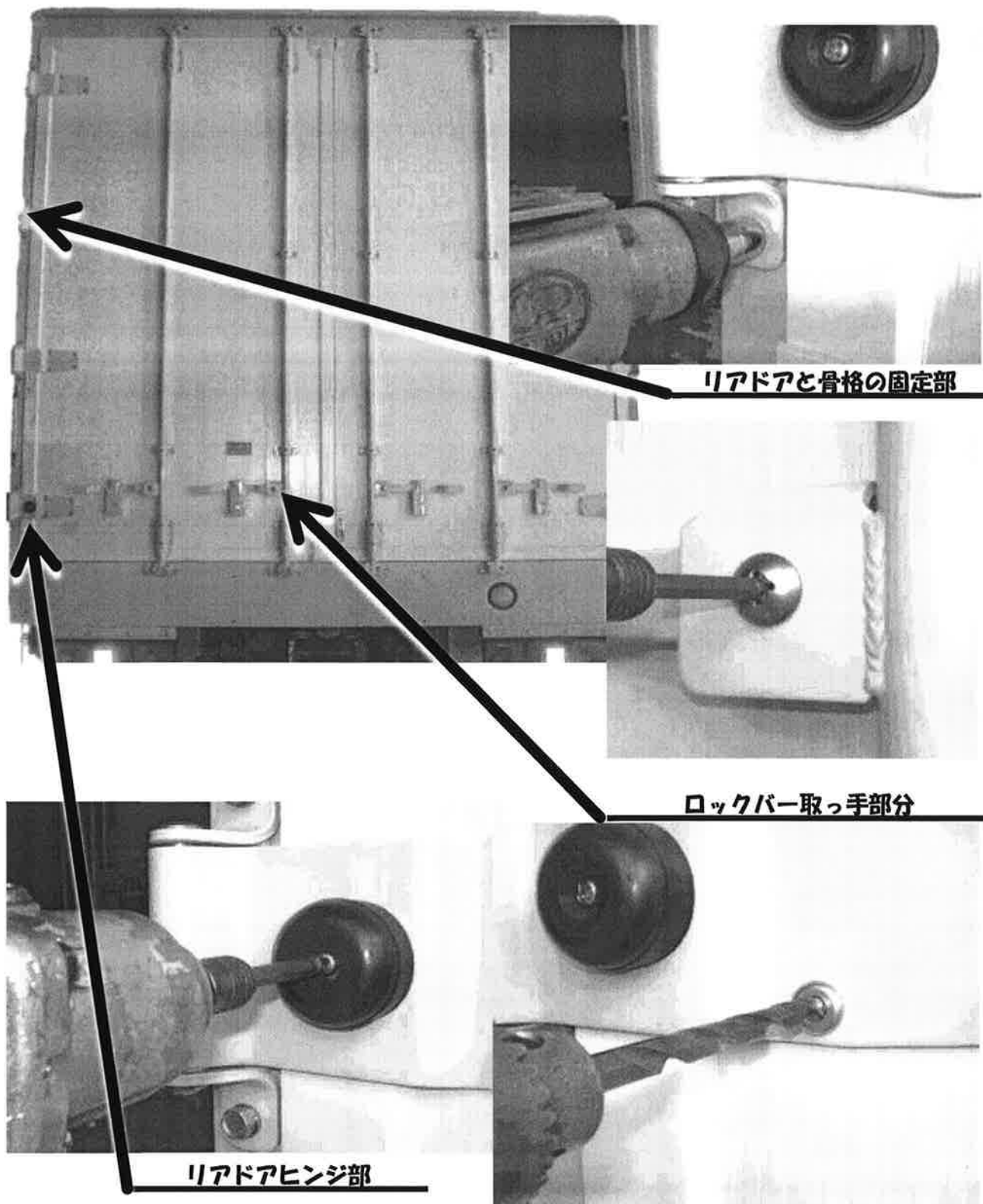
縦根太とシャシの滑り止め部分



Uボルト取り外し図

3-3: リアドアの取り外し・分解

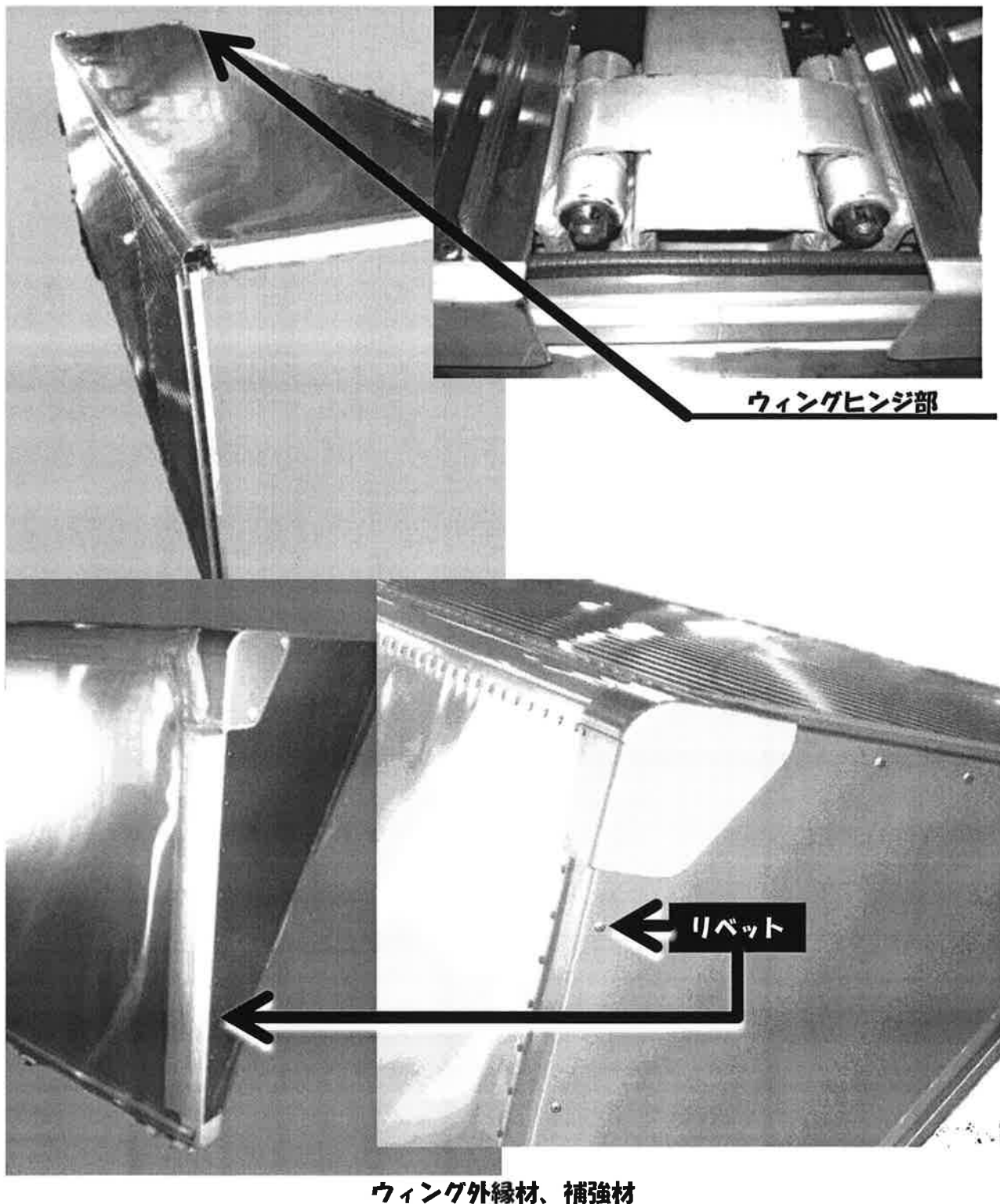
- 1) リアドアをヒンジ部のピンを外し、ボデーから外します。
- 2) ドアに取り付けられているヒンジ・ゴム製ガスケット・ロックバー、その他部品を取り外します。
- 3) ドアパネル内外表面材は、ヘラ状の道具で剥離します。
アルミ製ドアパネルは、アルミとそれ以外の部材に分解して下さい。

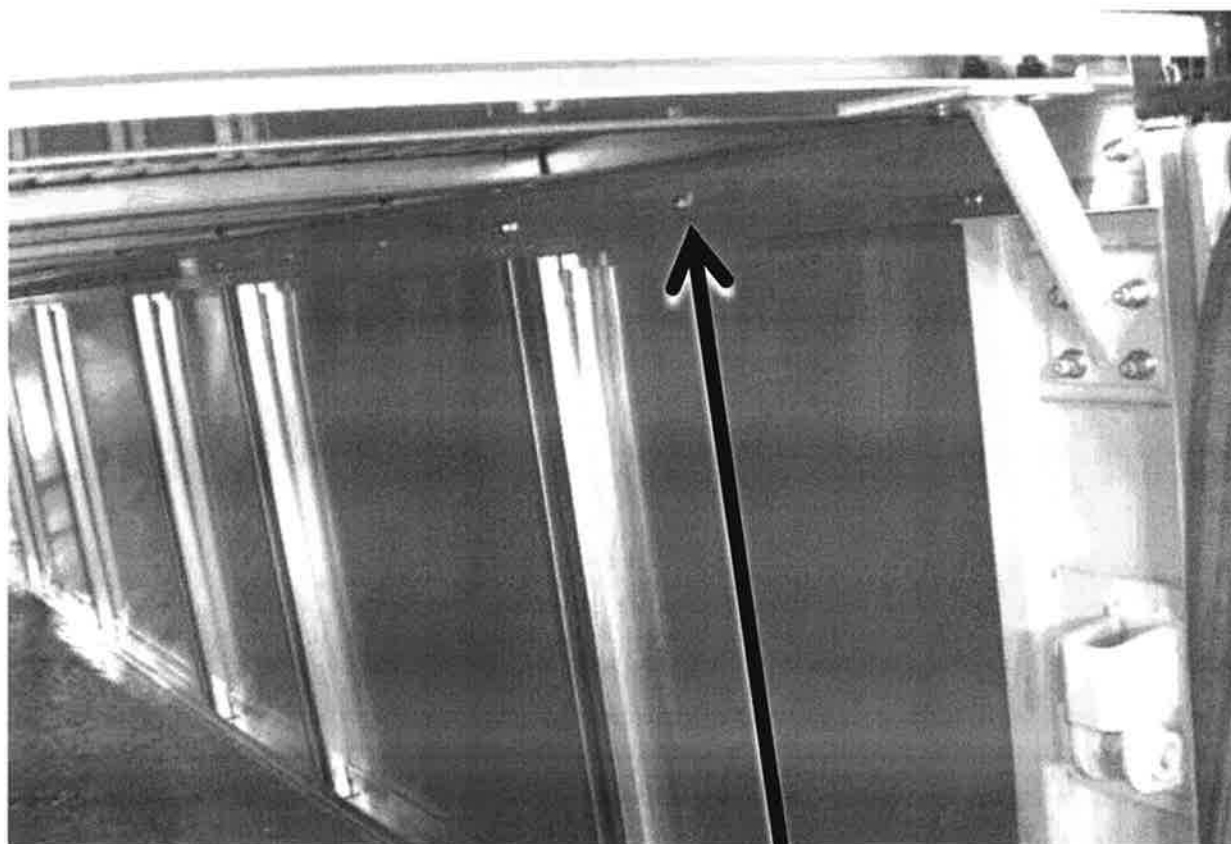




3-4: ウィングの取り外し・分解

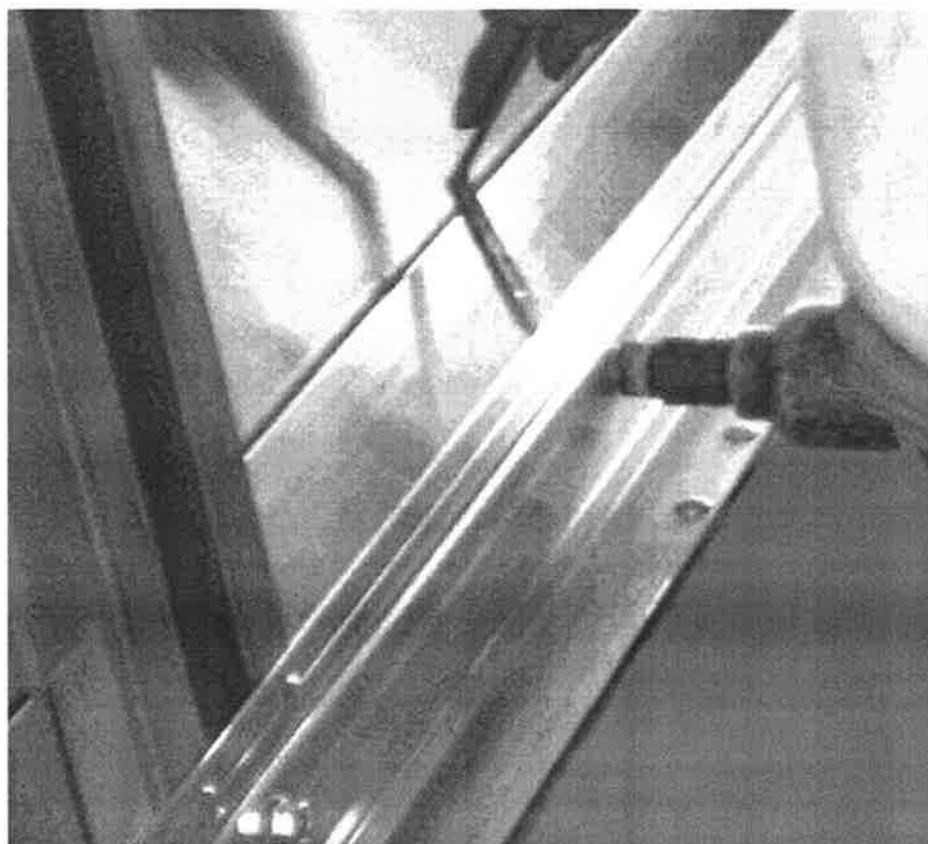
- 1) センターシートを固定しているビス・リベットを外し、シートを取り外します。
- 2) ウィングのヒンジ部のピンを抜き取り、ウィングをクレーン又はフォークリフト等でポテーから降ろします。
- 3) パネル・外縁材・補強材はリベット又は粘着テープ等で固定されているので、全て分解します。





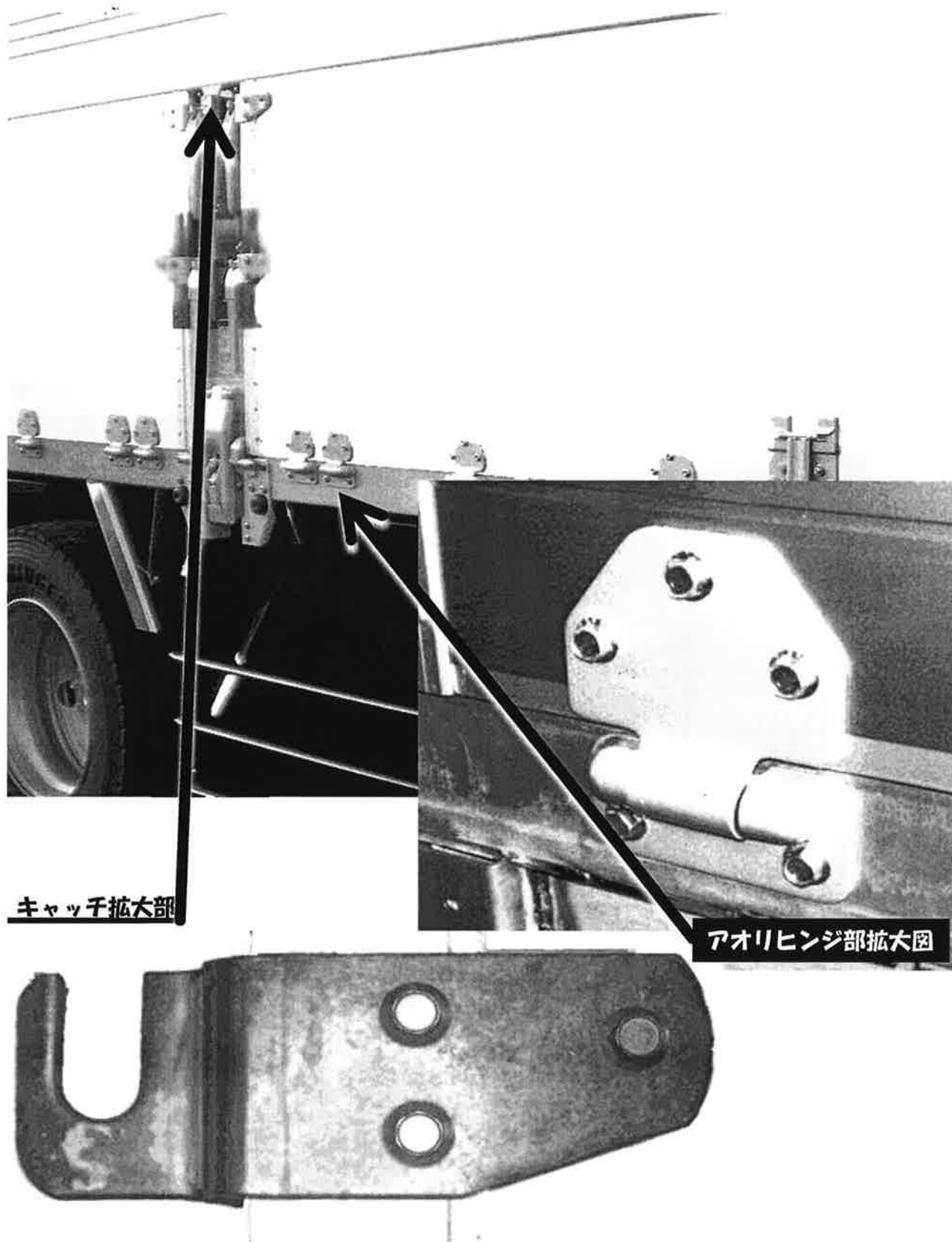
ウイング内側

ウイング内側固定部



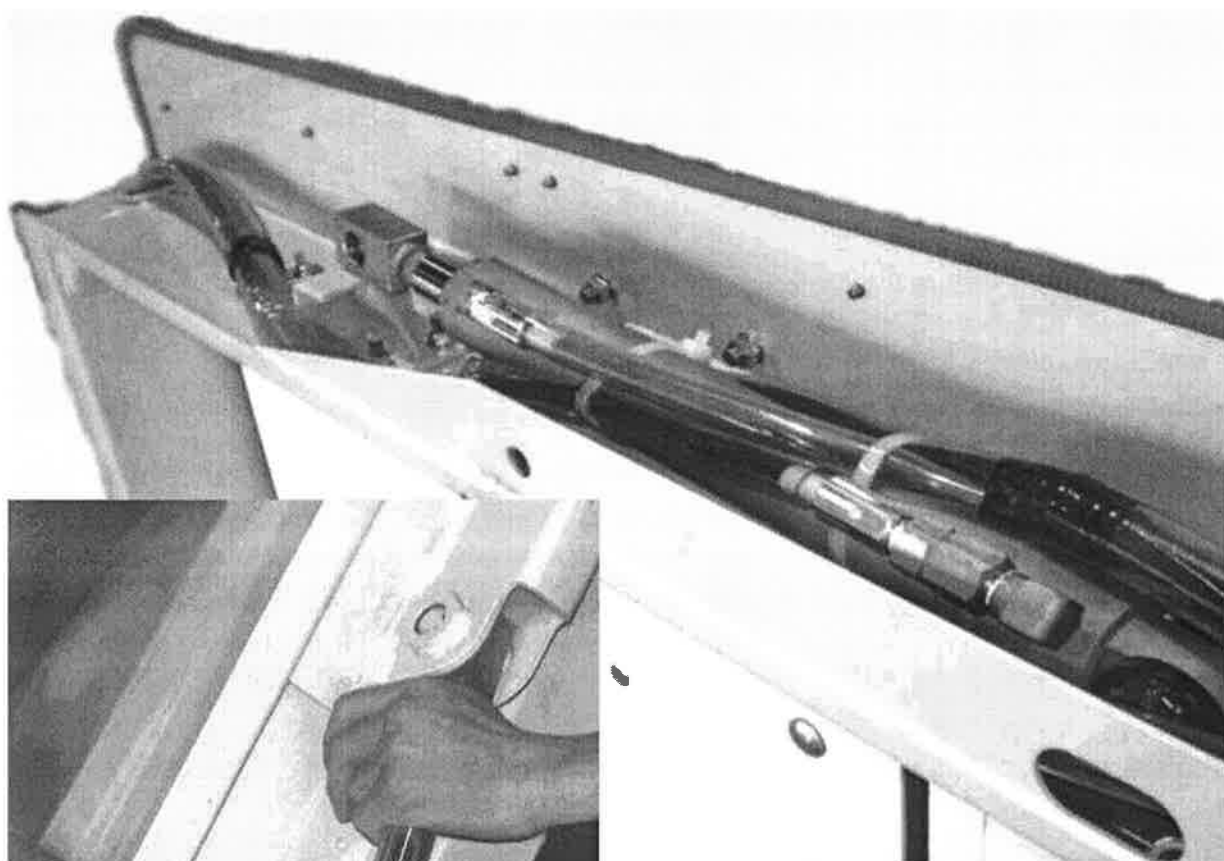
3-5: アオリの取り外し・分解

- 1) アオリのヒンジ下部の固定ボルトを外し、ロックを解除した後にアオリをボデーから取り外します。
- 2) アオリはリベット・ボルト等で組み立てられているので、分解します。

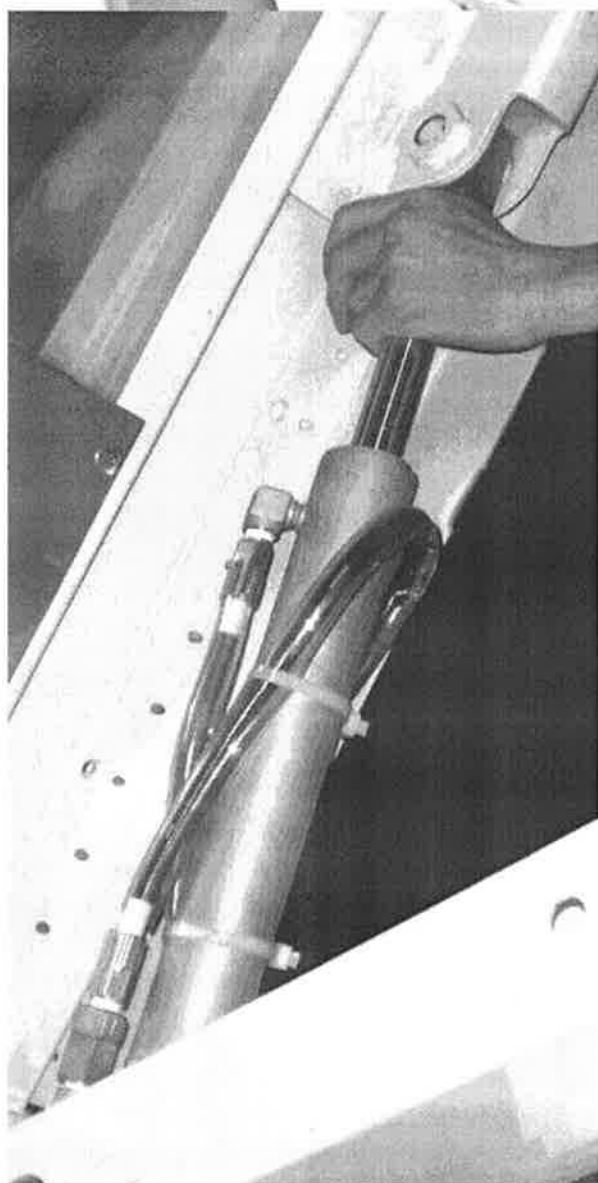


3-6 : 油圧部品の取り外し

- 1) 部品取り外し作業の前に、油を抜いて下さい。
- 2) 油圧シリンダ及びユニット等の部品をボデーから取り外します。
- 3) 配管を取り外します。

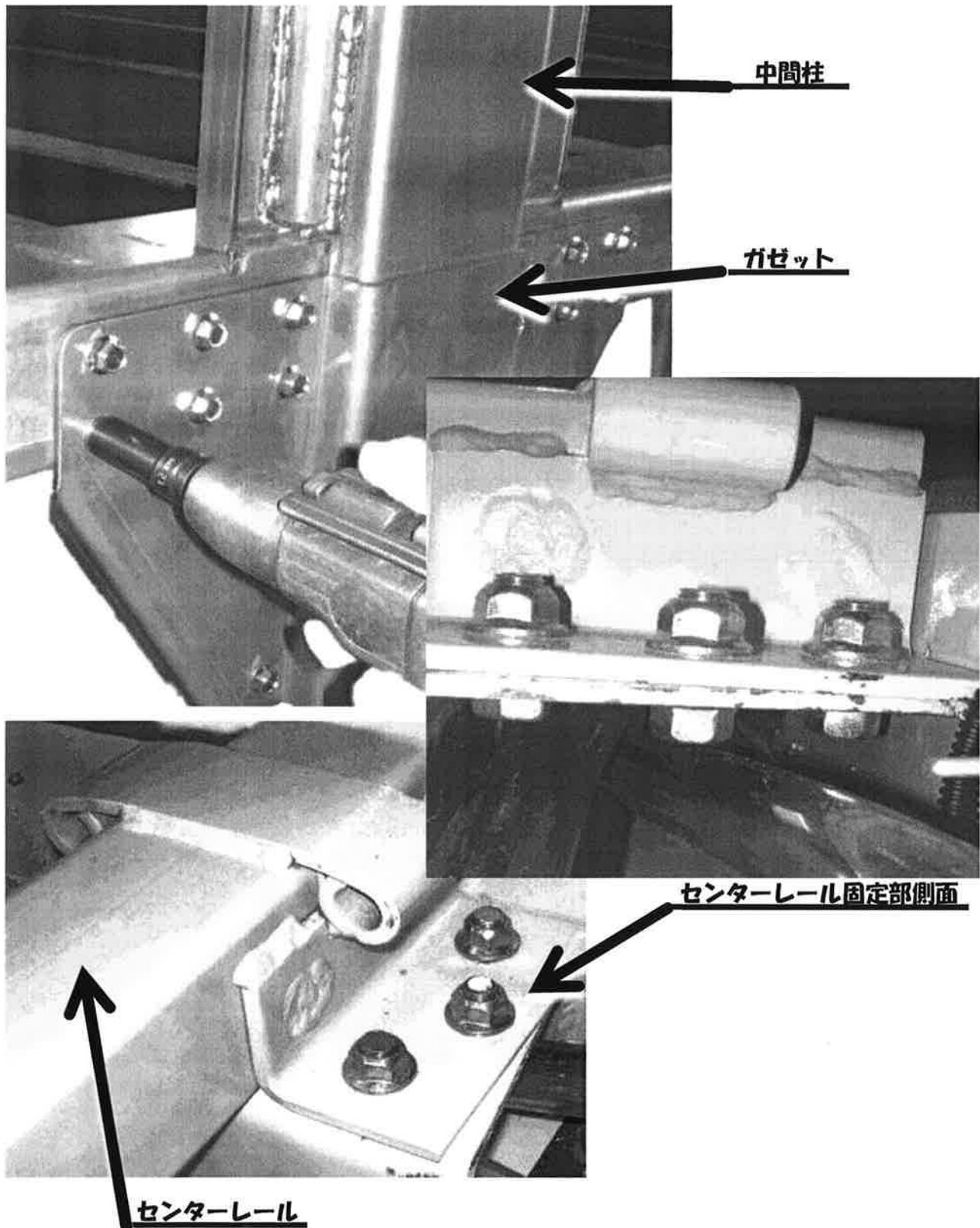


油圧シリンダ



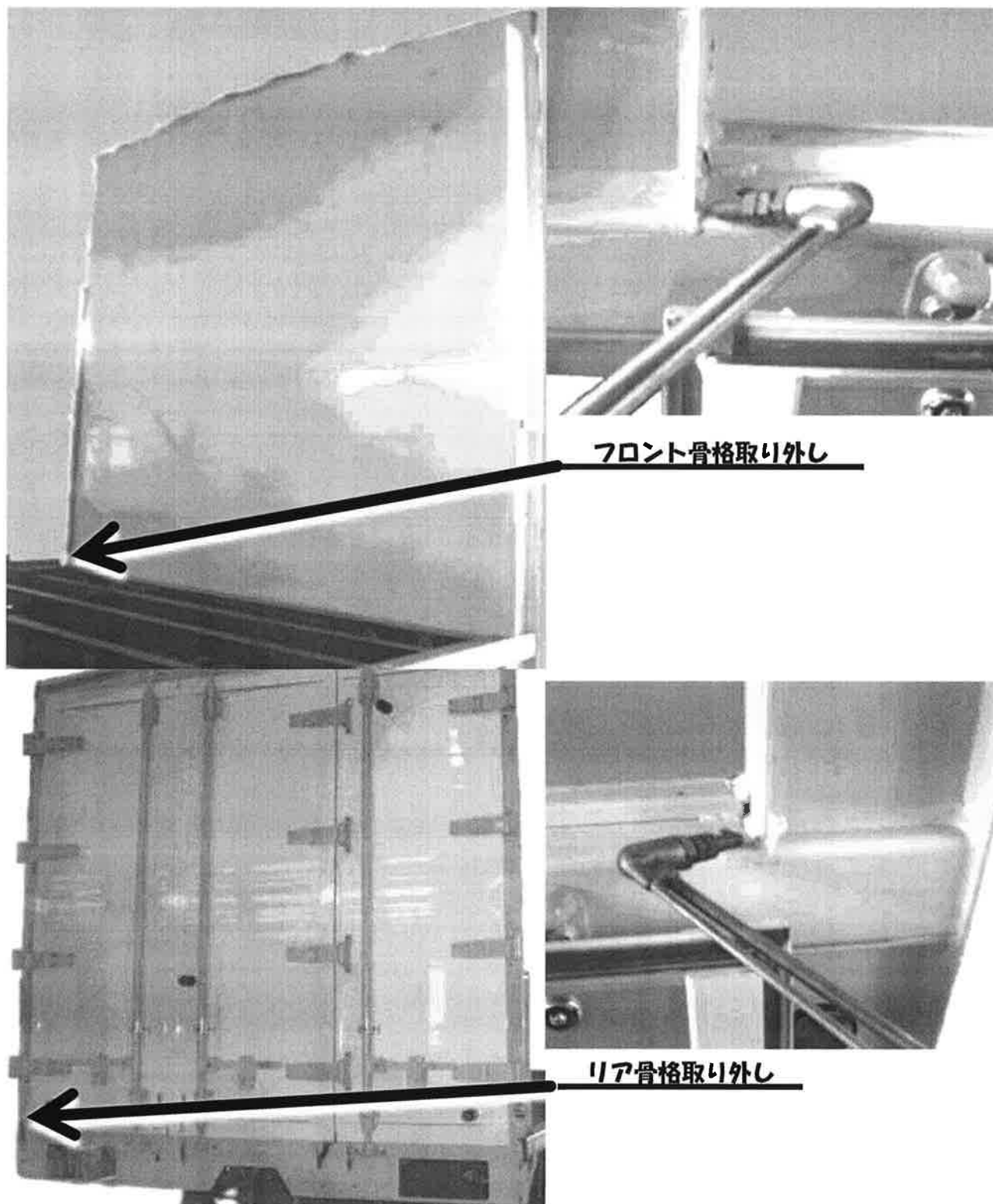
3-7: 中間柱・センターレールの取り外し

- 1) 中間柱本体を抜き取ります。
- 2) ガゼットを固定しているボルト等を外し、ボデーから取り外します。
- 3) センターレールの前後端のボルトを外して、クレーン・フォークリフト等でセンターレールをボデーから降ろします。



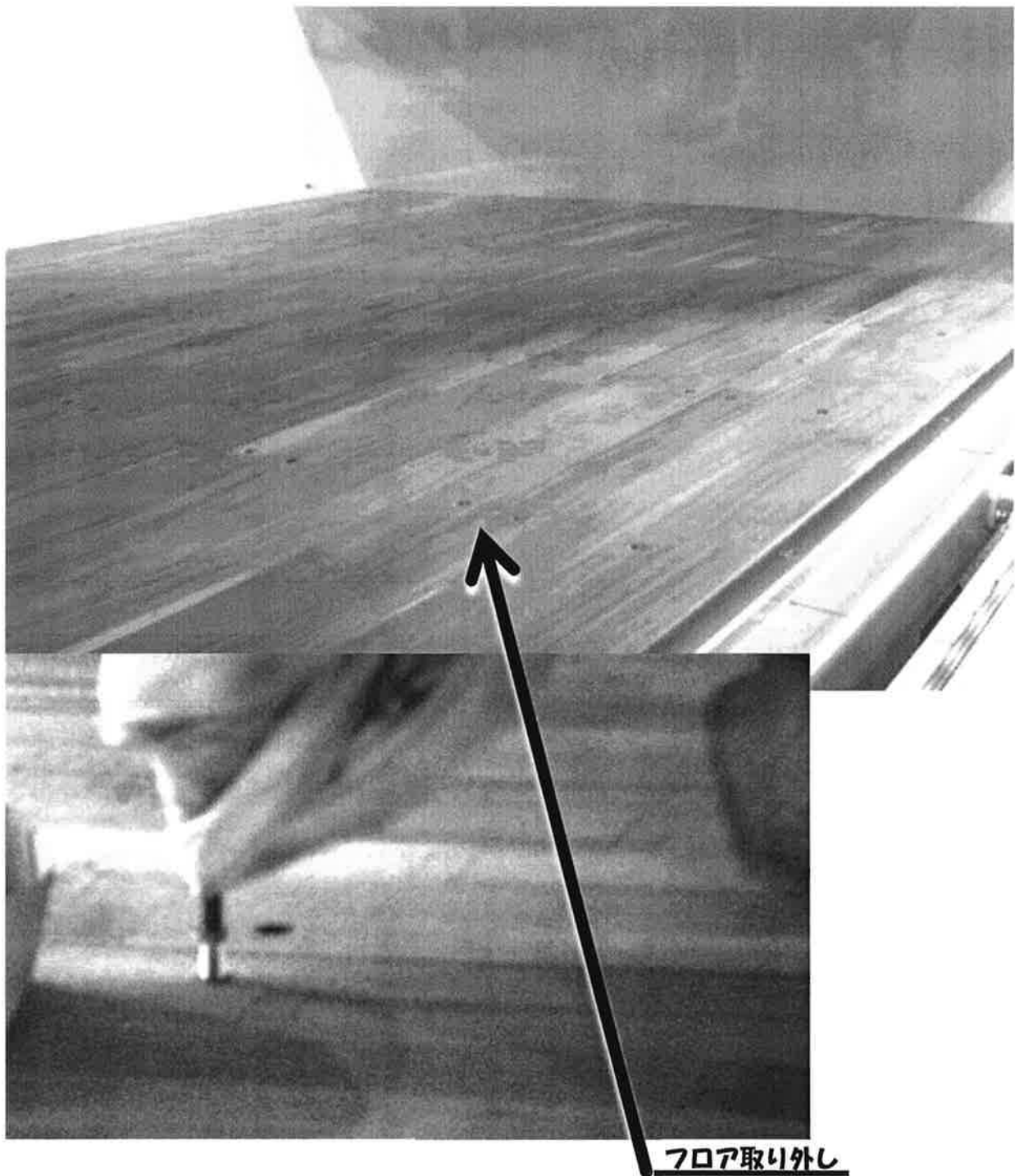
3-8: フロント骨格・リア骨格の取り外し

- 1) フロア前後端の床板を固定しているタッピングスクリュー又はネイルを2～3列外します。
- 2) フロント骨格をクレーン等で吊り、床枠と締結されている溶接部を切断機にて切断します。
- 3) フロアからフロント骨格を取り外します。
- 4) リア骨格もフロント骨格と同様に2)、3)の手順で取り外します。



3-9: フロアの分解

- 1) 床板が横根太にタッピングスクリューで固定されている場合は、全て取り外します。
- 2) 防水シートは防水シーラーで固定されているので、そのまま端部より剥がします。
- 3) 縦根太と横根太は、連結材によってボルト及びリベットで固定されているので、全て取り外します。連結材が溶接で固定されている場合は切断します。
- 4) 根太パッキンが縦根太にタッピングスクリューで固定されている場合は、取り外します。



4. 分別処理の注意

- 4-1 :** 分解した部品は、材質別に分別し適切にリサイクル処理をして下さい。
- 4-2 :** 環境負荷物質を含む部品については、確実に分離し適切な処理に努めて下さい。
環境負荷物質使用部品事例は、車体工業会ホームページにて確認して下さい。
- 4-3 :** FRP・断熱材・木材の解体後処理については、車体工業会ホームページ「処理協力者一覧表」を参照し、適切に処理して下さい。

樹脂部品材料名と製造者名の表示徹底

ウイングボデーの使用材料名と製造者名は、ボデー前壁の左下隅に表示する。

